

質問事項	質問の要旨
1 学校給食費について	<p>女川町総合計画2019では重点的な取組として、「子どもたちの成長を、まち全体で支える教育環境の構築」と記されています。学校生活での適切な学習指導や子どもたちへの効果的な生活指導等を行うため、教職員が子どもたちと向き合う時間を確保することこそ重要と考えます。</p> <p>本町では昔ながらの現金受渡しによる給食費の集金を行っていますが、適切な現金管理等のため教職員の負担増加や保護者との金銭受領の確実な確認、子どもが現金を紛失してしまうリスクが伴います。</p> <p>(1) 金銭の紛失防止や教職員の負担軽減による子どもと向き合う時間、授業改善検討の時間の確保といった学校給食費の口座振替化によるメリットは大きいと思われませんが、導入に対する見解を伺います。</p> <p>(2) 学校給食費の一部無償化が実施されていますが、少子化が進む中、対象となる児童生徒も少なくなっているため、一人っ子家庭の負担軽減も将来的に必要と考えます。</p> <p>口座振替に変更すること同様、給食費を無償化することで、教育環境向上と保護者の負担軽減</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 便利な公共交通の「実現」を</p>	<p>減の両方が図れることから、完全無償化を提案</p>
	<p>しますが見解を伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>
	<p></p>
	<p>令和5年度12月定例会において、ライドシェア</p>
	<p>について見解を伺いました。町長答弁の中で「活</p>
	<p>用すべき一つの手段」とありましたが、現状と課</p>
	<p>題について伺います。</p>
	<p>(1) 仙台市でも曜日や時間帯を限定してライド</p>
	<p>シェアを導入する方針が示されました。本町</p>
	<p>も地域住民の足の確保は政策的にも大きな課</p>
	<p>題です。国が示す現行の制度を踏まえ、本町</p>
<p>で実現し得るのか町長の見解を伺います。</p>	
<p>(2) 高齢化の進展により住民は移動手段の確保</p>	
<p>に困っています。実際、ペタンク等の各種大</p>	
<p>会への参加の際、運動公園に足を運びたくて</p>	
<p>も町民バス等公共交通の時間が合わず、参加</p>	
<p>を諦め外出機会を失ってしまう人がいます。</p>	
<p>外出の目的や意思があっても移動手段確保が</p>	
<p>困難となっている住民のための交通環境構築が</p>	
<p>必要と考えますが、公共交通運行の方向性につ</p>	

質問者 宮坂千尋

質問事項	質問の要旨
	<p>いて見解を伺います。</p> <p>(3) 「町民バス停まで行くのが遠い」との声も あります。半島部の住宅地域内の道路をフリー区間にできれば、利便性向上となるのではないのでしょうか。</p> <p>地域限定となり課題は残りますが、実施可能なところから試行することで、将来的な町内全体の課題解決につなげていけるものと思います が見解を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 居住地内における 道路点検は</p>	<p>東日本大震災以降、たびたび発生する地震等の被害による町中心部、離半島地区、特に居住地域における道路路面の点検状況について伺います。</p> <p>(1) 道路点検の実施状況と年間の実施回数、点検内容は。</p> <p>(2) 被害箇所数及び劣化状況は。</p> <p>(3) 復旧、補修作業の対応策と経費は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 「海業」取組策は</p>	<p>水産庁は、漁村、漁港の豊かな自然や地域資源の価値や魅力を活かした「海業の推進に取り組む地区」として、宮城県内ではわが町の女川漁港が決定されました。</p> <p>そこで次の点について伺います。</p> <p>(1) 水産庁が進める「海業」の定義について。</p> <p>(2) 「海業の推進に取り組む地区」に決定された本町で今後実施する事業展開について。</p> <p>(3) 海岸エリアで推進する事業による交流人口の想定と、全体的メリット、デメリットは。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 木村公也

質問事項	質問の要旨
<p>1 上下水道事業会計の経営状況について</p>	<p>一般会計から上水道事業会計へ赤字補填分として令和5年度当初予算では67,648千円、令和6年度当初予算においては62,666千円の補助金が計上されました。</p> <p>令和6年度施政方針でも述べられていましたが、「企業会計として、本来料金収入等で上水道事業会計全体を賄わなければならない。」つまり、現状の水道料金では経営が厳しいということです。</p> <p>今後の上水道事業会計の健全化へ向けた町長の考え方を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 町道の認定について</p>	<p>現在、林道として管理している第二多目的運動場北側の清水地区から運動公園に上がる道路があります。</p> <p>冬場に雪が降るとなかなか解けることなくアイスバーンになり、非常に危険な状態です。やはり林道として管理するには限界がありますので、町道に認定した方が、より安全に管理できるのではないのでしょうか。町長の考え方を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
1 保育行政について	<p>保育行政の推進については、これまでも保育士の確保や働きやすい職場環境づくりなど取り上げてきました。安心・安全そして安定的な保育所運営が望まれます。そこで伺います。</p> <p>(1) 全国的にも保育士の確保は課題ですが、本町でも同様の現状と捉え、取組の強化が求められます。保育士不足はさまざまな問題が発生する要因になります。その一例としては、待機児童の増加、一人当たりがこなす仕事量の多さ、目の行き届かない安全管理などです。そこで「会計年度任用職員の処遇改善」なども含めてあらゆる策を講じて確保していく必要があります。今後の保育士確保への取組強化について見解を伺います。</p> <p>(2) 保育の質を保つ上で、保育士の他にも「子育て支援員」の活用も重要です。OG等の協力もさることながら、教育や子育てに関連する民間団体を巻き込みながら、地域全体で育む公民連携を推進していくべきでは。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 廃校となった公共施設の利活用について</p>	<p>平地の少ない本町において、廃校となった公共施設の利活用は地域の活性化や機能維持の観点でも重要になります。全国的にも学校の統廃合も進み、利活用については病院・企業誘致・新たな学校などさまざまな形で進められています。そこで伺います。</p>
	<p>(1) 旧女川小学校、旧第三小学校、旧御前分校の3施設について、女川町学校施設活用に係るサウンディング型市場調査が実施されています。現在の進捗状況と今後の見通しは。</p>
	<p>(2) 今回の旧女川小学校のサウンディング型市場調査が売却等に至らなかった場合に、町長の施政方針でも述べられていた地域医療センターの移転先として検討を進めては。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 高野 晃

質問事項	質問の要旨
<p>1 住民の不安に向き合う 原発行政を</p>	<p>3月以降、安全対策工事の完了や使用済み燃料乾式貯蔵庫の設置について事前協議がされるなど、状況の変化がありましたが、不安な点がまだまだあります。</p> <p>前回の質問も絡みますが、より具体的な答弁を。</p> <p>(1) 複合災害時の避難計画について、東日本大震災時には、現在の登米総合体育館までの避難経路のうち、どこの箇所が通行止めになり何時間後に復旧しましたか。</p> <p>(2) 使用済み燃料ですが、乾式貯蔵施設には2号機の使用済み燃料を移すと説明を受けました。1号機の燃料は3号機のプールに移動とのことですが、3号機のプールは耐震安全対策工事をしておらず、新規制基準に適合していないのではありませんか。</p> <p>(3) 乾式貯蔵施設の設置、運用についてはどのような説明を受けていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 高野 晃

質問事項	質問の要旨
<p>2 町有地（法面、歩道、公営住宅地）の雑草、低木問題について</p>	<p>これまで同僚議員からも雑草問題については、何度も質問が出ていると思います。商店街や事業所周りは改善されてきてはいますが、その他の部分で現状では対応が追いついていないようなので、再度質問いたします。</p>
	<p>(1) 町内各所で法面に雑草、低木が生い茂っていますが、現在は、こういった形で除草、伐採をしていますか。</p>
	<p>(2) 町道、国道の歩道や縁石にも、ヨモギや桐の木、葛のツタが見受けられますが、これらの処理は。</p>
	<p>(3) 公営住宅、共有敷地内の草取りですが、高齢化が進み人員が確保できず、大変だとの声がありますが、今後の対策は。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 阿部 律子

質問事項	質問の要旨
1 老朽原発の問題点は	<p>(1) 女川原発2号機は、来年で30年を迎えますが、東北電力の対応はどうなっていますか。運転停止期間を含めて運転期間の延長ができるとの報道ですが、「停止していた期間は劣化が進まない」との考えを町長はどう思いますか。</p> <p>(2) 乾式貯蔵施設設置の事前了解の申し入れに対して、回答する前に住民説明会、意識調査をするべきでは。また、施設の設置は2号機の再稼働と連動しており、住民の安全のため、専門家の意見を聞き老朽原発の危険を徹底検証すべきではないですか。</p> <p>(3) 乾式貯蔵施設の設置に安易な了解を与えればなし崩し的に半永久的な「核のゴミ捨て場」にされてしまうのではと懸念するのですが。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
<p>2 奨学金制度の充実を 貸与型から給付型へ</p>	<p>少子高齢化により人口減少に歯止めがかからない現状において、あらゆる施策を構築し、卒業後に本町で暮らす子どもたちが増えることは、何よりも未来に希望の持てるまちづくりとなるのではないのでしょうか。</p> <p>特に石巻市では奨学金返還支援事業助成金制度により市内に居住し、かつ市内の事業所に就職した方に対して奨学金の返還額の一部を助成しています。</p> <p>(1) 奨学金の返還額への助成は、未来を担う子どもたちへの負担軽減のみならず、特に保育士不足等に悩む本町にとっても有効な施策ではないのでしょうか。</p> <p>(2) 石巻市の助成制度の他にも、貸与型から給付型へすることで、Uターン等、地元就職の促進を図っている自治体も増えていますが、町ではどのくらい把握していますか。</p> <p>(3) ぜひ貸与型から給付型へ、まずは奨学金の返還額への助成から始めて、少しずつ拡充していったらどうですか。</p> <p>(質問の相手：町長・教育長・担当課長)</p>

質問事項	質問の要旨
1 持続する観光振興策を	<p>女川の観光名所と言えば、ゆぼっぼやシーパルピアの駅前商店街を連ねた道の駅おながわだと思います。5月の連休には沢山の観光客でにぎわいをみせていましたが、連休明け、特に平日などは数えることができるくらいの観光客数です。これが道の駅おながわの集客力というのであれば、今後は在り方、やり方を考えていかなければ何も変わりません。</p> <p>休日、平日を問わない持続する観光振興策をテナントの方々、みらい創造、商工会、観光協会などと協力し考えなおすことが重要だと思います。</p> <p>(1) 道の駅おながわはこのままで良いと思いますか。</p> <p>(2) 女川の自然環境を活かせるアドベンチャー・トラベルなど新たな旅のスタイルを取り込み、観光需要を創出する必要があると考えますが、現状と取組について伺います。</p> <p>(3) 以前から、ゆぼっぼ足湯が雨や雪の度に使用できないと利用者から苦情があります。</p> <p>透明カーポートのような簡易な囲いを考えてはいかがでしょうか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 宮元 潔

質問事項	質問の要旨
<p>2 スポーツ施設の開館時間の拡大を</p>	<p>(1) 総合運動公園施設全体の休業日は年間何日</p>
	<p>で、一日の開館時間中はどのように運営してい</p>
	<p>るか伺います。</p>
	<p>(2) 総合体育館等の日曜日夜間の利用希望はあり</p>
	<p>ませんか。</p>
	<p>(3) スポーツ施設の休業日で、月曜日が祝日等の</p>
	<p>場合、次の日の火曜日が休業日になるという条例</p>
	<p>に基づいた運営を行っていますが、指定管理</p>
	<p>者制度を導入したこともあり、利用者ニーズに</p>
	<p>合わせたサービスの観点から、休業日の見直し</p>
<p>を求めます。</p>	
<p>(質問の相手：教育長・担当課長)</p>	
<p></p>	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>3 最終処分場文献調査 受入れを</p>	<p>佐賀県玄海町は、日本における原子力発電所の立地自治体の一つです。最近の5月10日に高レベル放射性廃棄物（通称「核のゴミ」）の最終処分場選定に向けた「文献調査」を受け入れることを表明しました。この文献調査は全国で3例目（神恵内村、寿都町）であり玄海町は原発立地自治体としては初めての取組です。</p> <p>(1) 玄海町の受入れに対する見解を伺います。</p> <p>(2) 今後女川町も高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定に向けた「文献調査」を受け入れる考えはありますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>

質問者 鈴木良徳

質問事項	質問の要旨
<p>1 国・県道の道路行政について</p>	<p>これまで何度も国道398号の植栽帯等について質問してきましたが、今回は倒木について伺います。</p> <p>(1) 国道398号の桐ヶ崎～指ヶ浜までの通称ブルーラインで、倒木による被害が出ていると聞きますが、町当局には、そのような報告は来ていますか。</p> <p>(2) 倒木しそうな危険箇所等のパトロールは、宮城県と女川町のどちらが行うのですか。</p> <p>事故等が起きてからでは遅いので、早めの対応を求めます。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 町内行政区集会所等の維持管理費高騰対策は</p>	<p>町内各行政区に設置される集会所維持管理費が光熱水費高騰等の影響を受け、区費の住民負担が増加している行政区もあります。町では、各種自治補助金制度で区の支援を実施していることは承知していますが、住民負担が増す中、集会所維持管理費の軽減や実態にあった町補助金運営のあり方を見直す考えは。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>